

研修センター便り

No.6 後志教育研修センター

平成25年12月 4日 発行

TEL0136-22-1337

FAX0136-22-2681

円環する時間の中で、今

「枕草子」の中に、「ただ過ぎに過ぐるもの」(どんどん過ぎていくもの)を列挙した一段があります。

帆かけたる舟、人の齡(よわい)、春夏秋冬であると説いています。とても厚く見えたカレンダーも残り一枚となりました。この過ぎ去った日々に、当センター組合議員、講師、そして教育関係者より賜りました特段のお力添えに衷心よりお礼申し上げます。お陰様で、講座に係るすべて事業を終了することができました。併せて、調査研究事業も報告会や研究紀要の作成に向け大詰めといったところでございます。このように事業を一段落させるための時間は、帆かけたる舟や人の齡の如く、数直線上に軌道を描くりニア的な時間の概念であろうかと思えます。しかし、事業が終焉に近づくとつれ、違う見方の時間が登場します。すなわち、春夏秋冬のように1クール後に、また春が来るというサークル的で時間が円環するという考え方があります。しかもすべての人は、この円環する時間の中で生きており、のんびりと過ごしたくてもなかなかそうはできないのが現実です。

常に交感神経の張りっぱなしで、心身への負担は極めて大と考えます。そのような円環する時間の中で見事に業務を果たしてくれている教員がおります。当センター兼務所員の三名であります。

彼らは常勤ではありません。学校における数多くの本務の他に、自利を棄てた、いわゆる漱石の語った「則天去私」の姿、そのものを追い求め体現してくれています。

研修部長 倶知安中学校 主幹教諭 駒場秀剛所員、研修講座主事 同中 教諭 森山将司所員、調査研究主事 倶知安小学校 新栄 裕所員の三名です。彼らはこの四月以来、超特急のリニア的時間の中に身を置き、突っ走ってまいりました。そして、それら業務の終焉が見えた今、今年度の結果分析を行いながら、次年度へ向けての企画の承認業務等々に勤しんでおります。まさに円環する時間の中でのんびりタイムは皆無です。その姿は、才と徳、知と愛に満ちあられ、教育における求道師にも見えます。彼らの偉大さに敬意を表し、併せて、所属長にも感謝している師走でございます。

平成25年度 研修センター講座受講者数605名

研修内容がよかった、受講者同志つながりたいという評価を多くいただきました。講師先生には特段お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

講座名	受講者数
学校経営(1)	19
学校経営(2)	46
組織マネジメント	11
学級経営(1)	13
学級経営(2)	30
校内研修	24
特別支援教育	33
学習指導	20
国語科	31
社会科	9
算数・数学科	20
理科	22
英語科	18
外国語活動	11
道徳教育	32
音楽科	22
保健体育科	10
情報教育	14
学校保健	45
学校事務	29
へき地・複式教育	12
生活科・総合	7
食育	11
社会教育	15
図書館教育	23
幼児教育	39
書写実技	16
図工・美術	9
家庭科	14
合計(29講座)	605

市町村	受講者数
島牧村	16
寿都町	24
黒松内町	24
蘭越町	32
二七町	27
真狩村	19
留寿都村	20
喜茂別町	15
京極町	20
倶知安町	77
共和町	28
岩内町	39
泊村	3
神恵内村	5
積丹町	14
古平町	10
赤井川村	13
仁木町	20
余市町	40
小樽市	136
教育局他	23
合計	605

1講座あたりの平均
受講者数はおよそ21名
近くでした。受講者の教
育愛を強く感じました。

調査研究事業報告会

開催のお知らせ

日時：平成26年

1月9日(木)

13:30~

15:00

場所：研修センター

第一研修室

後援：(予定を含む)

- ・北海道教育庁後志教育局
- ・後志町村教育委員会協議会
- ・倶知安町教育委員会
- ・小樽市教育委員会
- ・後志小中学校長会
- ・小樽市校長会
- ・後志教育研究会
- ・後志へき地・複式教育研究連盟
- ・後志小中学校教頭会
- ・小樽市教頭会
- ・後志社会教育主事会

内容：(予定)

学習指導及び社会教育の二部会からなる調査研究事業について、成果と課題を報告し、質疑を承る予定です。

学習指導研究部会では検証授業等で分析した資料等も提案します。実践的・実証的な学習指導の方法についてお話ししませんか。

教育関係者のご参加を

お待ちしております。